

設置説明書

設置工事を始める前に、安全な設置作業及び安全にご使用いただくために必ずお読みください。

- ◆工事中に異常を発見した場合は、速やかに工事を中断し販売会社または弊社までご連絡ください。
- ◆本書に記載されていない設置や、施工をおこなったことが原因で故障が生じた場合、保証の対象外となります。
- ◆設置場所については、蓄電池本体の設置工事説明書、設置工事マニュアルに従ってください。

○誤った取り扱いをしたときに生じる危険と、その程度を次の表示で区分しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。	禁止 してはいけないこと。
注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。	重要 しなければならないこと。

警告

蓄電池本体は重量物のため、荷積み・運搬・組立て・設置工事時は安全に十分注意する。人手で運ぶ際は必ず二人以上でおこなう。

重量に耐えられる場所、転倒・落下のおそれが無い平らな場所、振動・衝撃の少ない場所に本書で規定した方法で設置面に適切に固定、保管する。

けがのおそれがあります。

蓄電池本体の運搬、設置工事のときには製品、建屋、設置場所に傷等が付かないように運ぶ。

製品の故障、家屋の損壊のおそれがあります。

本書で規定した以外の分解・改造・修理・穴加工および修理はしない。

内部には高電圧の箇所があり、感電・けがのおそれがあります。また、安全の保証ができません。

輸送時は、雨などで濡らさない、大きな振動、衝撃を加えない、また、落下・転倒させない。

故障の原因となります。

注意

設置用部材は必ず同梱のものを指定数量使用する。

機器本来の性能が発揮できず、故障の原因となる場合があります。

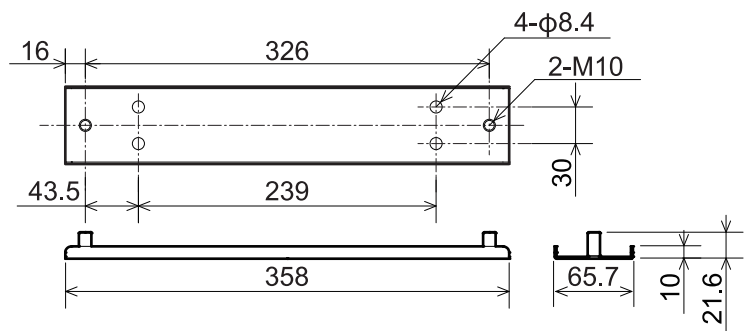
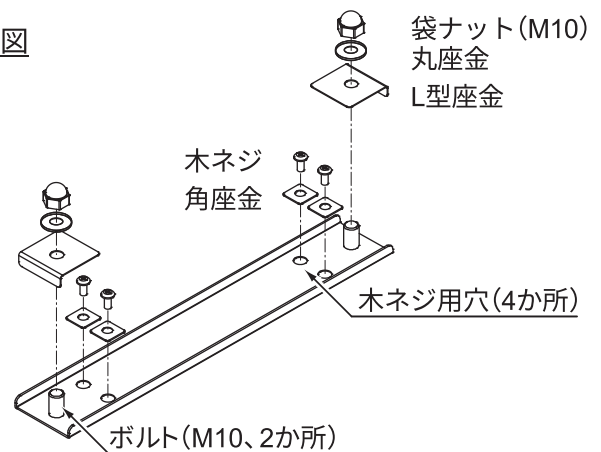
塗装したり、薬品（シンナー等）で拭いたりしない。

塗装性能が変わって耐候性が悪くなり、故障の原因となることがあります。

インパクトドライバーは使用しない。

高トルクをかけると摩擦熱が生じ、ネジ部が膨張して焼き付けを起こす可能性があります。ネジの締めすぎ等により、サービス対応に支障をきたす可能性があります。

構造図



単位:mm

仕様

寸法	幅65.7 × 奥行358 × 高さ21.6mm
質量	約0.8kg（屋内設置用金具のみ）
材質	ステンレス

内容物

・以下を含みます。

品名	員数	備考
屋内設置用金具	2個	1セット（2個）
木ネジ(M6×20mm)	8個	設置面（木材）への固定用
角座金	8個	木ネジ用
袋ナット(M10)	4個	蓄電池本体との固定用
L型座金	4個	蓄電池本体との固定用
丸座金	4個	蓄電池本体との固定用
設置説明書	1枚	本紙

対応機種

- ・本製品は蓄電池本体（JH-WB2421）を屋内の設置面（木材）に固定するために使用します。
- ・付属の木ネジ、および、角座金を使用して設置面（木材）に固定します。
- ・付属のナット、および、L型座金と丸座金を使用して蓄電池本体と固定します。

（製造元）シャープ株式会社
〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

蓄電池本体の運搬手順

- 梱包を開梱してください。その後、スリングベルト（推奨品(株)テザック製 TBSE0.5TX3M）を右図のように挿入してください。

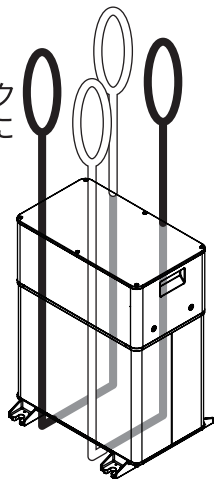


図 スリングベルトの挿入
(2本必要です。)

- 下図のように、各ベルトで輪通しをします。黒輪を白輪に通し、図のように白輪がパネルの横に位置した状態で黒輪を引っ張って、確実に固定してください。また、左右のベルトは互い違いになるように輪通しをおこなってください。

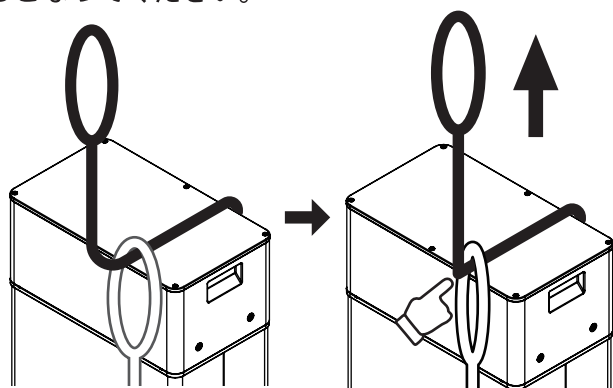


図 スリングベルトの輪通し

- 固定した後、黒輪を肩にかけます。また、以降の作業は、必ず、2人で実施してください。スリングベルトがすべらないことを確認してください。
- 転倒に注意して持ち上げ、設置場所へ運搬してください。

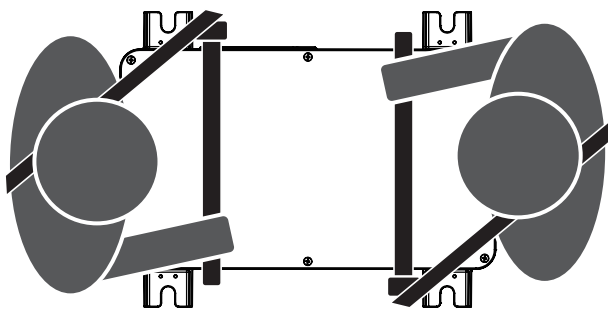


図 2人で運搬の例

注意



スリングベルトは、点検して使用してください。
使用限度を超えると破損するおそれがあります。
スリングベルトの取扱説明書を確認してください。
破断し、製品落下のおそれがあります。

屋内設置用金具の取り付け方法

注意



設置面を水平にしてください。

設置面が水平となっていない場合、蓄電池本体を設置できなかったり、設計通りの耐震強度が得られず、蓄電池本体が転倒したりする可能性があります。

木ネジは設置面の木材に対して、緩みがないようにしっかり締め付けてください。

木材等に対する木ネジのかかりが適切でない場合、十分な固定強度が得られない可能性があります。

- 下図1)のように、仮置きしてください。設置寸法は、ボルト間：340mmです。

- 下図2)のように、付属の木ネジ、角座金を使用して、屋内設置用金具を設置面（床材）に固定してください。必要に応じて下穴をあけてください。

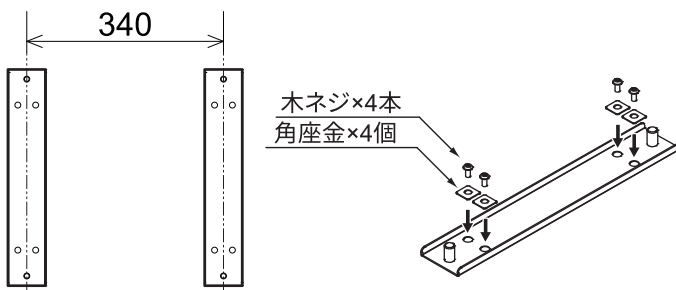


図1) 屋内での配置

図2) 床への取り付け

- 下図3)のように、屋内設置用金具の上に蓄電池本体を置き、4隅の位置合わせをしてください。

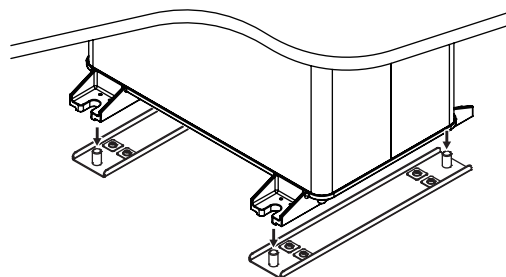


図3) 蓄電池本体の位置決め

- 下図4)のように、屋内設置用金具に付属の袋ナット、および、L型座金、丸座金で固定します。20N・m（204kgf・cm）のトルクで、確実に締め付けてください。

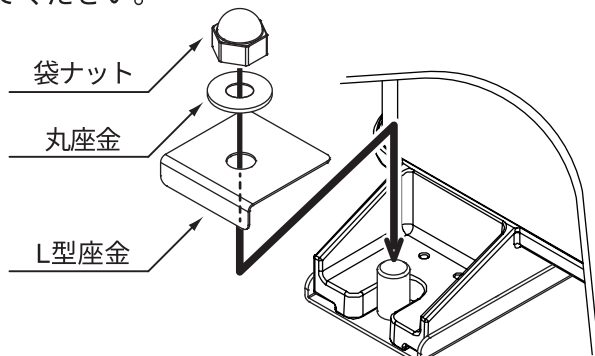


図4) 蓄電池本体の固定

- 以降は蓄電池本体の設置工事説明書を参照してください。